

光化学スモッグにご注意ください

昭和40年代に「光化学スモッグ」が問題になりましたが、近年再び増加傾向にあります。その内容と原因についてまとめました。



Q. 光化学スモッグとは？

A. 自動車や工場から排出される窒素酸化物や揮発性有機化合物が、太陽の強い紫外線と化学反応し「光化学オキシダント」と呼ばれる物質になります。この光化学オキシダントの濃度が高くなると、大気中に白いモヤがかかった状態になります。この状態を「光化学スモッグ」と呼んでいます。発生すると目がチカチカしたり、のどが痛くなったり、頭痛を引き起こすことがあります。

Q. どんなときに発生するの？

A. 光化学オキシダントは日差しが強く、気温が高く風の弱い日に発生しやすくなります。特に、これからの時期に注意が必要です。光化学オキシダントが発生する要因は複数ありますが、排ガスのほか、地球温暖化により、気温が高い日が増えたことなども関係しているようです。

Q. 光化学オキシダントの濃度が高くなったら？

A. 注意報以上が発令された場合、市が防災無線でお知らせます。今年も既に注意報が2回発令されました(6月1日現在)。

【光化学スモッグ注意報等発令のオキシダント濃度基準】

予 報	注 意 報	緊急警報
1時間ごとの値が0.1ppm以上の状態になった場合	1時間ごとの値が0.12ppm以上の状態になった場合	1時間ごとの値が0.4ppm以上の状態になった場合



Q. 発令されたらどうすればいいの？

- A.**
- 屋外での激しい運動や作業は極力控えましょう。
 - 目やのどが痛くなった人は、洗顔やうがいをし、中濃保健所(☎☎3111)に連絡しましょう。
 - 自動車の使用はなるべく控えましょう。
 - 呼吸器疾患のある人や、乳幼児は屋内に入りましょう。

Q. 大気の状態を知るには？

- A.**
- 環境省大気汚染物質広域監視システム(そらまめ君)のホームページ <http://soramame.taiki.go.jp/>で全国の状況が分かります。
 - 岐阜県のホームページ

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11264/taiki/teleme/index.htm>で県下の大気状況を確認することができます。

●問合せ 環境課

環境省のそらまめ君

